

令和7年度社会福祉施設ボランティア担当者研修 開催要項

1. 目的

昨今、社会福祉施設では、地域の活動団体や住民との交流活動等を通して、地域の福祉課題の解決や福祉への関心を広める活動を行うなど、様々な取り組みがされています。

その中で、社会福祉施設におけるボランティアの受け入れや、施設利用者や職員がボランティアとともに地域活動は、互いのネットワークをつくるきっかけとなり、社会福祉施設の取り組みや福祉への理解を広めることにつながります。

本研修は、ボランティアを受け入れる前の基礎的知識や、ボランティアが活動しやすい環境づくりについて学びます。

2. 主催 社会福祉法人福島県社会福祉協議会

3. 開催日時 令和7年8月6日(水)10:30～16:30

4. 会場 福島県総合社会福祉センター 3F 講堂

5. 受講対象

- ①社会福祉施設・事業所等においてボランティア担当となった職員、ボランティアに関わることが想定される職員
- ②社会福祉施設・事業所等において地域との交流や協働実践を考えている職員
- ③市町村社会福祉協議会職員

6. 定員 30名（※定員になり次第、締め切りとさせていただきます）

7. 講師・プログラム


◆講師 認定特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会
理事・事務局長 後藤 麻理子 氏

◆プログラム

時間	内容
10:10～10:25	受付
10:25～10:30	開会・オリエンテーション
10:30～12:00	講義① 「福祉施設がボランティアを受け入れる意義」 福祉施設がボランティアを受け入れ、共に地域活動をする意義や、受け入れるにあたってのボランティアの特性や基礎知識を学びます。 有償ボランティアについても触れていきます。
	講義② 「ボランティアを受け入れるために必要なこと」 ボランティアを受け入れる手順や準備すること、うまくマッチングするためのポイントなど、ボランティアが継続して活動しやすい環境づくりについて学びます。
12:00～13:00	昼食・休憩

13:00～16:30 ※適宜休憩を入れます。	演習 「ボランティアを受け入れるために」 ボランティアを受け入れるにあたって改善していくべき点や、今後も継続すべき点など、現在の自分自身の施設の状況を確認し、どのようなボランティア活動が考えられるのかについてプランを立てていきます。
	グループワーク 「ボランティアが生き生きと活動するために」 ボランティアが生き生きと活動することができる環境づくりや、活動を継続していけるようにするための工夫を考え、グループで話し合います。
	全体まとめ・振り返り
16:30	閉会

8. 参加申込方法 下記参加申込フォームにアクセスの上、お申込みください。

<p>【参加申込フォーム(Google フォーム)】 https://forms.gle/2kBvy9GTb3vRnSy16</p> <p>【申込締切】 令和7年7月11日(金)</p>	
---	---

9. 参加費 1名につき2,000円
受講申し込み後、本会より受講決定通知(請求書同封)が届き次第、
8月1日(金)までに下記口座へ振込願います。

<p>銀行名:東邦銀行(0126) 支店名:渡利支店(124) 口座種類:普通預金 口座番号:272746 口座名義:社会福祉法人福島県社会福祉協議会 会長 北村清士</p>

※振込手数料は、貴会においてご負担願います。
※入金後キャンセルした場合は、参加費から送金手数料を除いた金額を返金します。
※当日キャンセルおよび無断キャンセルの場合は、返金致しません。

10. 個人情報の取扱
①参加申込書に記載された個人情報は、運営管理の目的にのみ利用させていただきます。
②本研修名簿に所属・役職・氏名を掲載させていただきます。

11. 留意事項
地震や台風等により中止や延期とする場合がありますので予めご了承下さい。なお、中止等決定は福島県社会福祉協議会ホームページでお知らせします。
【ホームページ】<http://www.fukushimakenshakyo.or.jp/>

12. 問合せ先 福島県社会福祉協議会 地域福祉部 地域共生課
〒960-8141 福島市渡利字七社宮 111 番地
TEL 024-523-1254 FAX 024-523-4477
E-Mail vc@fukushimakenshakyo.or.jp